

デジタルアートで 無限の楽しさを生み出す

カシオはデジタルカメラの技術を進化させて、誰でもアートを楽しめる新しいネットワークサービスを提供します。

デジタルカメラ技術を進化させて ネットワークサービス 「イメージングスクエア」をスタート

カシオはデジタルカメラの開発において、ありのままに撮るだけでなく「デジタルにしかできないこと」を追求し、動くものを認識して背景から切り出す「ダイナミックフォト」や、現実を超えた鮮やかな色彩を引き出す「HDRアート」などを提案してきました。

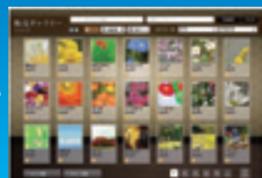
これらの開発で培った技術を進化させ、2011年1月、撮った写真を使って、誰でもアートを創造できるネットワークサービス「イメージングスクエア」をオープンしました。

「イメージングスクエア」は、デジタルカメラや携帯電話で撮った画像を、多彩なアートに加工して、自分だけの作品を作れるネットワークサービスです。Webサイト上の操作だけで、簡単に芸術的な画像が完成します。今まで保存して眺めるだけだった一枚の画像が素材となって、表現する楽しみを新たに生み出すのです。

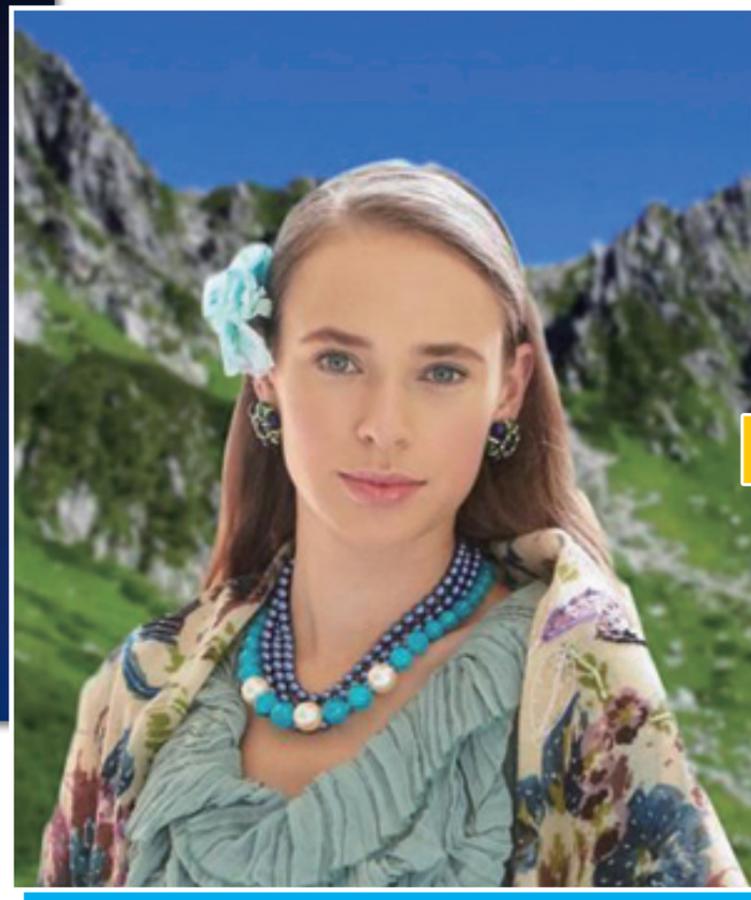


ユーザー同士がつながる コミュニケーションの場を提供

「イメージングスクエア」の楽しみは、作品を作るだけでなく、ユーザー同士がつながって交流できることにあります。プロの画家と同じように自分のアトリエを作って、他のユーザーから感想をもらったり、評価してもらったり、売買するなどの交流を通じて、新たな作品を生む楽しみを追求することができます。FacebookやTwitterなどソーシャルネットワークサービスとも連携し、ユーザーが自分の作品について気軽につぶやいたり、人の作品へのコメントをより簡単にできるようにしています。



一枚の画像から新たな楽しみが生まれる



1. 絵画調に変える 「バーチャルペインター」

撮った画像を、油絵、水彩、色鉛筆などで描いたような絵画調に変換します。実際に人が手で描いたような自然な仕上がりは、プロのアーティストからも高く評価されています。

Virtual Painter-01

画 用紙の表面の凸凹や色あいのデータと、絵の具のデータを重ね合わせ、実際の画用紙に描いたようなリアルな質感を再現しています。

Virtual Painter-02

人 は絵を描く時に、輪郭を描いてから中を塗る、目立つものを先に描く、縦に長いものは縦方向に塗る、といった、決まった描き方をしています。人間特有のこうした筆の動かし方を再現して、線の重なり方や塗り方を、人間らしいタッチにしています。

Virtual Painter-03

割 り出した筆の動きに従って、線の始まりでは絵の具が盛り上がり、線の終わりではかすれるといった、筆で塗った時に特有の変化をつけています。

Virtual Painter-04

色 が重なり合った時の混ざり方やにじみ方は、絵の具の材質によって異なります。この違いをデジタル化して、重なり合った領域の混ざり方を計算し、油絵らしさや水彩らしさを再現しています。

2. 芸術的な写真表現を創り出す 「HDRアートクラフト」

一枚の画像から色彩情報を取り出して、彩度やコントラストの強弱を部分的に変化させて再合成することで、現実を超えた鮮やかな色のアートに変換します。人が本来もっている記憶や印象に近付け、ドラマチックなアート作品を作り出す独自の画像処理変換技術です。



3. 新しい絵を創造する 「DPアニメーション」

撮った画像の中から、人物やペットなどを切り出して、別の背景と合成し、現実にはありえない風景をつくり出すことができます。背景には、自分で作った絵画調画像やHDRアートも使えます。さらに、撮った人物の静止画を一枚取り込むだけで、生命を吹き込まれたように、音楽に合わせてダンスを踊ります。



今後も「イメージングスクエア」は、アートを生活の一部として楽しめるよう、新しい機能やサービスを発展させていく予定です。カシオは「イメージングスクエア」を通じて、お客様と双方向につながり、お客様とともに新しい文化を生み出していきます。

IMAGING SQUARE

<http://art.casio.com>